

プログラム責任者からのメッセージ



附属病院検査部
非常勤講師
上岡 樹生

臨床検査はEvidence Based Medicineにおける客観的な指標として、診療にかかせないものです。臨床検査の全般において、その品質の向上と維持に努め、適切かつ信頼性の高いサービスを通して良質で安全な患者診療に貢献する専門医が臨床検査専門医です。臨床検査全般にわたって、幅広くサポートできる位置にあるため、初期研修修了後だけでなく、様々な臨床科を経験した後でも取得が可能となっております。臨床検査専門医には、経験を積み大規模中規模施設の臨床検査部門を管理・運営すること、指導医となって新たな臨床検査専門医を育成すること、教育研究機関において臨床検査医学の教育研究を担うことが期待されます。

プログラムの特色

プログラム制にもカリキュラム制にも対応しています。プログラム制は、初期研修修了後の3年間のストレート専門研修を想定しています。基礎医学教室の大学院への入学を同時に行うもの、また例えば週2日の研修を5年間かけて行うなどの種々のオプションを、専攻医ごとに用意することも可能です。また、内科など実臨床の研修を希望することにも対応したいと考えています。カリキュラム制は、他専門医取得後に臨床検査専門医への切り替えや重複取得を目指す方に、開かれています。一般には行われない基礎領域の重複が当プログラムでは可能となっております。転向やステップアップを考える方に対応できるようにになっています。

連携施設名等

	病院名	指導医名	専門分野
基幹施設	天理よろづ相談所病院	上岡 樹生	臨床検査全般
連携施設	高知大学医学部附属病院	村上 一郎	臨床検査全般

プログラム到達目標

- ①臨床検査医学総論 ②一般臨床検査学・臨床化学 ③臨床血液学 ④臨床微生物学
⑤臨床免疫学・輸血学 ⑥遺伝子関連検査学
⑦臨床生理学の基本7科目の研修を3年間かけて行い、専門研修の修了が認定されたら専門医認定試験の受験資格が与えられます。

取得可能専門医

臨床検査専門医

専攻医週間スケジュール

高知大学医学部
附属病院の例

右の表は例ですが、専攻医の希望と研修項目によって調整を行います。

	月	火	水	木	金
午前	指導医による指導・自己学習・臨床科カンファレンス	検査室研修・検体検査診断業務	指導医による指導・自己学習	検査室研修・検体検査診断業務	指導医による指導・自己学習
午後	検査室研修・検体検査診断業務または病態情報診断学講座カンファレンス	検査室研修・検体検査診断業務	検査室研修・検体検査診断業務	検査室研修・検体検査診断業務	検査室研修・検体検査診断業務
夕方	自己学習または検査部会議	研究カンファレンス	医局での抄読会	自己学習	自己学習またはRCPC

専門医取得までのタイムスケジュール

例)じっくり研修コース

指導医については、臨床検査専門医を取得後、さらに専門医を1回更新する間に指導医講習を1回受講することで取得することができます。

年次	施設名	研修内容	その他
1	天理よろづ相談所病院	臨床検査医学総論、臨床生理学(全般)一般検査	
		臨床血液学、臨床生理学(超音波検査)	
		臨床生理学(心電図検査)	
2	高知大学医学部附属病院	遺伝子関連検査学、臨床微生物学、臨床化学	研究開始
3		輸血学・臨床免疫学	研究まとめ専攻医修了

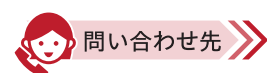
研修プログラムに関連した年度スケジュールを示します。プログラムにはいくつかの例を示していますが、専攻医の希望によって大学院入学コースや、3年間の研修を5年かけてゆっくり研修するコースなどを設計できます。

当領域の独自性

取得に当たっては症例は必要ありませんが、検査部運営の上で生じる検査報告書を提出する必要があります。当直・夜間診療はありません。研修は検査全般にわたってプログラムしますが、特に重点的に研修したい分野に時間を配分することは可能です。初期研修直後でなくても、他分野を経験してからや、大学院に進学や、離職後にゆっくり研修するなど、専攻医ごとにカリキュラムを作成できます。

指導医の声

カリキュラム制での専門医取得にご興味のある方はご相談ください。



問い合わせ先

■教室名／附属病院検査部
■担当者名／上岡 樹生
カミオカ ミキオ
村上 一郎
ムラカミ イチロウ

■電話／088-880-2462
■メール／im22@kochi-u.ac.jp
■メール／ichiro-murakami@kochi-u.ac.jp